

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年03月19日

計画の名称	香南市災害に備えた安心安全なまちづくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	香南市												
計画の目標	本市においては、発生予測が困難で甚大な被害が想定される「南海トラフ巨大地震」や、頻発する大型台風やゲリラ豪雨による風水害など、規模や頻度の異なる災害への対応が求められている。 本計画では、津波避難タワー、津波避難道や防災まちづくり拠点施設、防災備蓄倉庫を整備することにより、避難対策の充実、強化を進め、災害に強いまちづくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,418	A	1,337	B	0	C	81	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	5.71	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H33末)
1	津波避難施設等の整備による避難困難者の解消を図る。 避難困難者の解消率 (本計画での津波避難施設等の整備による避難困難者の解消人口1361人+対策済避難困難者の解消人口3624人) / 対策必要総人口4985人	73%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H29	H30	H31	H32	H33					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	香南市	直接	香南市	-	-	都市防災総合推進事業(吉川地区外4地区)	津波避難道6路線、津波避難タワー6基、防災コミュニティ施設1箇所、防災備蓄倉庫2箇所	香南市						1,337		-		
		別添																			
													小計						1,337		
											合計							1,337			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	H32	H33			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	C13-001	施設整備	一般	香南市	直接	香南市	-	-	災害に強いまちづくり事業	（その1）防災・復旧活動用資機材整備、（その2）避難誘導灯整備	香南市						81		-
基幹事業と一体的に整備することにより、円滑な災害復旧活動ができる体制づくり（地区住民の防災意識向上）が構築でき、また安全確実な避難行動の確保を図る。																			
											小計						81		
											合計						81		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29				
配分額 (a)	233				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	233				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	78				
翌年度繰越額 (f)	155				
うち未契約繰越額 (g)	55				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	23.6				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	測量設計の遅れによる用地買収の遅れ及び補正分未発注による。				